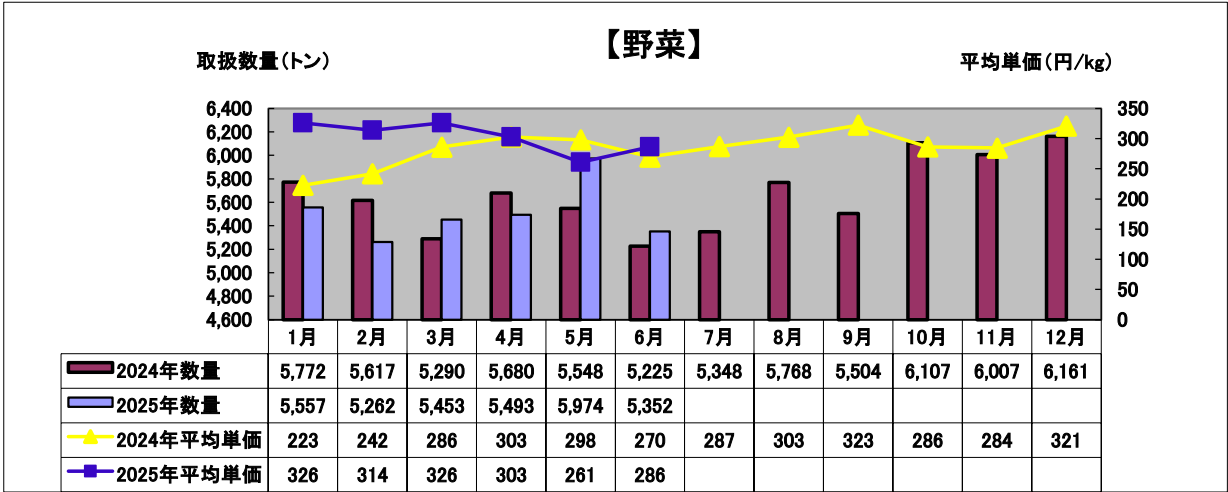
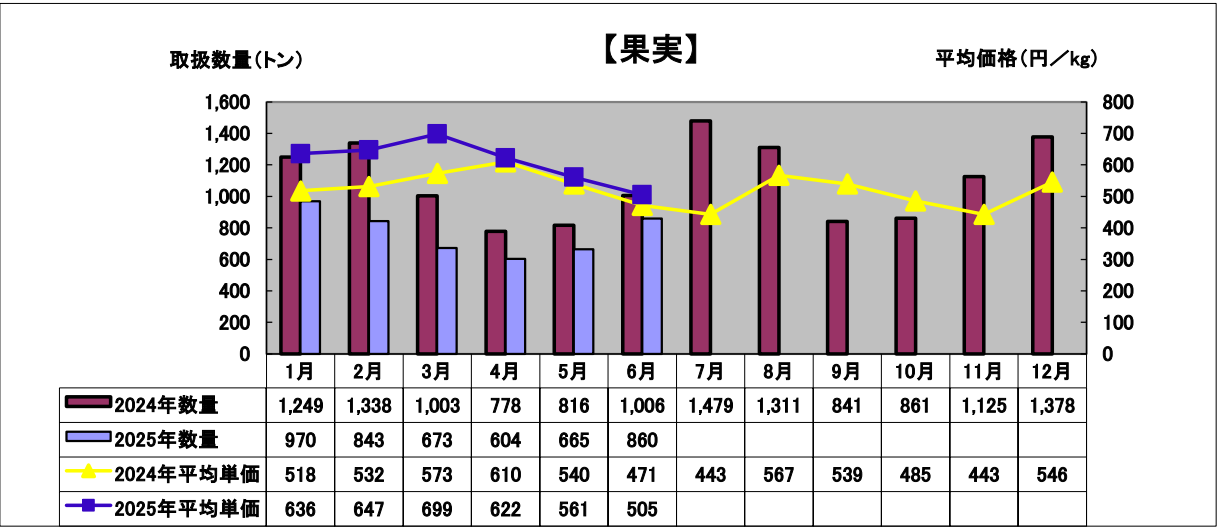


令和7年(2025年)6月 青果部種類別市況



中旬以降に東北・北海道産、下旬は関東産中心の入荷でした。季節野菜の注文が多く、数量・単価ともに前年を上回る結果となりました。数量は平年並み、単価は安くなりました。

前年比数量 102%、単価 106%で終了しました。



今年の6月は、前年よりも入荷が遅く数量減となりました。また、天候不良や小雨の影響で作柄不良や小玉傾向にあり、総体として数量減、単価高となりました。数量はやや増加、単価はやや高くなりました。

前年比数量 85%、単価 107%で終了しました。